

# AOI TYO Holdings

第1期 第2四半期

Business Report

2017.1.4 - 2017.6.30

証券コード: 3975

# 企業と生活者を“感動”でつなぐことが AOI TYOグループの使命です



代表取締役 吉田 博昭

AOI TYO HoldingsはAOI Pro.とTYOの経営統合により、メディアの売買をしない広告企画・制作会社としては国内業界最大の企業体となりました。

私たちはもともとテレビCMの制作会社として大きな実績を築きあげ、経営統合後も各々のブランドとして独自性・独立性を維持しながら、多岐にわたるクライアントのテレビCMを数多く手掛けております。年間CM制作数は1,700以上に及び、皆様がテレビでよくご覧になるCMの3本に1本は私たちの作品です。

現在、メディア（媒体）やデバイスの多様化に加え、テクノロジーの劇的な進化もあいまって環境が激変している広告業界において、AOI TYOグループとして業務の効率化施策の共通化を図ると共に、新たな映像制作技術や体験設計事業の開発、広告主との直接取引を強化する等、先進的なビジネスモデルを推進しております。

これからは私たちの強みである<人を感動させるクリエイティブな力>を武器として、広告の領域にとどまらず、広く<感動のビジネス化>を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、どうかより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私たちは、長きにわたり映像制作事業を軸に「感動を創出する」ことで成長してまいりました。そして、新たな成長の原動力は、その知見とテクノロジーを掛け合わせたソリューション提供型のビジネスです。データ解析、AI、アドテクノロジー、VR/AR、センシングなど様々な技術を活用し、複数の感動創出ビジネスの構築を目指します。

社会の変化は想像を絶するスピードで加速しています。その只中で早期にビジネスモデルを確立させるためには、多様な事業パートナーとの協業、投資、そしてM&Aなど成長戦略をもとにスピーディーに判断し、力強く進める必要があると認識しております。

さらに私たちは働き方改革をはじめとした社会基盤の構造改革の先駆者となるべく、積極的に改革に着手してまいります。そのことは新規事業のみならず、既存事業のさらなる強化へと繋がることと確信しております。

AOI TYO Holdingsは多様なステークホルダーの皆様の期待に応えるべくこれからも邁進してまいりますので、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 中江 康人

## 2017年1月、AOI TYO Holdings誕生

AOI TYO Holdingsは、AOI Pro.とTYOの共同持株会社として2017年1月に設立、東京証券取引所市場第一部に上場しました。テレビCM制作で国内2位と3位である2社の経営統合により、業界トップのグループとなりました。

事業環境の変化に先駆け、経営統合後も各社の独自性を保ちつつ、先進的なビジネスモデルを推進し、長年の広告映像制作で培ってきたクリエイティビティを最新の技術や多様なデータと融合させることで、世界中に新たな感動を創出していきます。



※連結子会社、連結従業員数については、2017年6月末時点。

### 事業戦略の基本方針

広告映像制作事業(テレビCM制作を含む)の安定成長、グループの成長ドライバーと位置づける体験設計事業の積極展開、海外事業の拡大を推進します

#### ▶ 広告映像制作事業

安定成長を図るとともに、徹底的な合理化・効率化を推進、筋肉質な組織を目指します。

#### ▶ 体験設計事業

積極投資を行い、ソリューションの提供による広告主直接取引の拡大、高付加価値ビジネスの展開を目指します。

#### ▶ 海外事業

中国、東南アジアを中心に、既存・潜在取引先とのネットワーク強化及び案件獲得、M&Aの実施等を推進し、事業拡大を目指します。

#### ▶ 体験設計事業

広告映像制作で培った技術、知見、リソースを活用し、VR/AR/MR\*をはじめとする最新テクノロジーを活用したコンテンツの制作を行うほか、データの収集・分析、データ分析を反映させた体験ストーリーの設計を行います。

※VR:仮想現実(バーチャル・リアリティー)  
AR:拡張現実(オーグメンテッド・リアリティー)  
MR:複合現実(ミックスド・リアリティー)

### 2021年12月期のKPI(重要経営指標)

ROE	株主資本コストを上回る収益率が期待できるプロジェクトに積極投資	12%以上
EBITDA (利払/税/償却前営業利益)	成長戦略投資によるのれん等償却費を勘案し、実質的利益水準の最大化を図る	80億円

Works  
制作実績 / AOI Pro.

※著作権保護のため、作品画像のWEB掲載はしていません。

KDDI au  
「夏のトピラ・英雄だけの夏」

大塚製薬 カロリーメイト ゼリー  
「夏はコワイ」

資生堂ジャパン スノービューティー2017  
「朝篇 21:25東京発、プラハ行き」

キリン 零ICHI(ゼロイチ)  
「合いますね〜」

リクルート タウンワーク  
「バイトアプリはタウンワーク オーディション番組」

AKS、キングレコード AKB48 Music Video  
「願いごとの持ち腐れ」



©2017フジテレビジョン 集英社 東宝 ©古屋兎丸/集英社

映画「帝一の國」 / AOI Pro.制作

主演に菅田将暉さんを迎え、野村周平さん、竹内涼真さん、間宮祥太朗さん、志尊淳さん、千葉雄大さん豪華キャスト陣が集結した本作。2017年4月29日に全国公開され、5月には観客動員数100万人を突破する大ヒットとなり、異色の学園コメディとして注目を集めました。AOI Pro.チーフクリエイティブオフィサーの永井聡が監督を務めました。



©2017「架空OL日記」製作委員会

ドラマ「架空OL日記」全10話 / AOI Pro.出資・制作

芸人、脚本家、役者など多方面で活躍するバカリズムさんが、初の原作・脚本・主演を務め、2017年4月から読売テレビ、日本テレビ、Hulu他で放送・配信されました。バカリズムさんが演じる「私」を取り巻くOL仲間たちの日常を描いた本作は、放送批評懇談会にて「ギャラクシー賞2017年6月度月間賞」に選出され、最終回の幕切れが完璧と評価されました。

Works  
制作実績 / TYO

※著作権保護のため、作品画像のWEB掲載はしていません。

スズキ ワゴンR  
「2人で宣言」

Visa Visa デビット  
「残高見える」

HOYA アイシティ  
「ぼっちり」

メルカリ mercari  
「ダメモト UFO」

ビクターエンタテインメント 桑田佳祐 Music Video  
「若い広場」

ヤフー Web Movie  
「Search for 3.11 2017」

東海旅客鉄道 そうだ 京都、行こう。  
2017年 春「二条城」

NEWS



©2017 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

「リラックマ」初のアニメーション制作、全世界配信決定 / TYOドワーフ事業部

NHKキャラクター「どーもくん」等を手掛けるTYOドワーフ事業部が、サンエックスの人気キャラクター「リラックマ」初のアニメーションシリーズをこま撮り制作・プロデュースすることが決定いたしました。同作はNetflixオリジナル作品として全世界190以上の国に向けて配信されます。(配信スケジュール等は後日発表予定です。)

## AOI Pro. VRをビジネス活用! 「VR ON AIR TEST」プロトタイプを発表

グループ会社のAOI Pro.は、アルティテュード、BlueMeme、FOVE、ニューロスカイジャパン、アップフロンティア、ブライセンと共同で、VRをビジネス活用するサービスライン「VR Insight™」の開発を2017年3月より始動し、第一弾サービスとして「VR ON AIR TEST (VR OAT)」のプロトタイプを発表しました。

「VR OAT」は、VR空間で映像を視聴する人の生体反応（視線、脳波、心電心拍等）を取得、さらに視聴前後のアンケートデータと組み合わせることでリサーチを強化するという映像評価の仕組みです。「リアルな反応」を扱うのが特徴で、本人でも気づかない無意識（深層心理、潜在意識）による意思決定や行動を科学的に把握し「映像が心におよぼす影響」の解明も目指します。

今後商用化を推進するほか、「VR Insight™」をベースにした新しいビジネスデザイン、サービス開発に積極的に取り組めます。

※AOI Pro.は「VR Insight™」の仕組みとシステムについて特許出願中です。



## TYO 広告で急成長を目指すベンチャー企業に投資する「Ad Hack Ventures」ファンドを設立

グループ会社のTYOは、フィールドマネージメントと共同で、「Ad Hack Ventures」ファンドを2017年8月に設立しました。

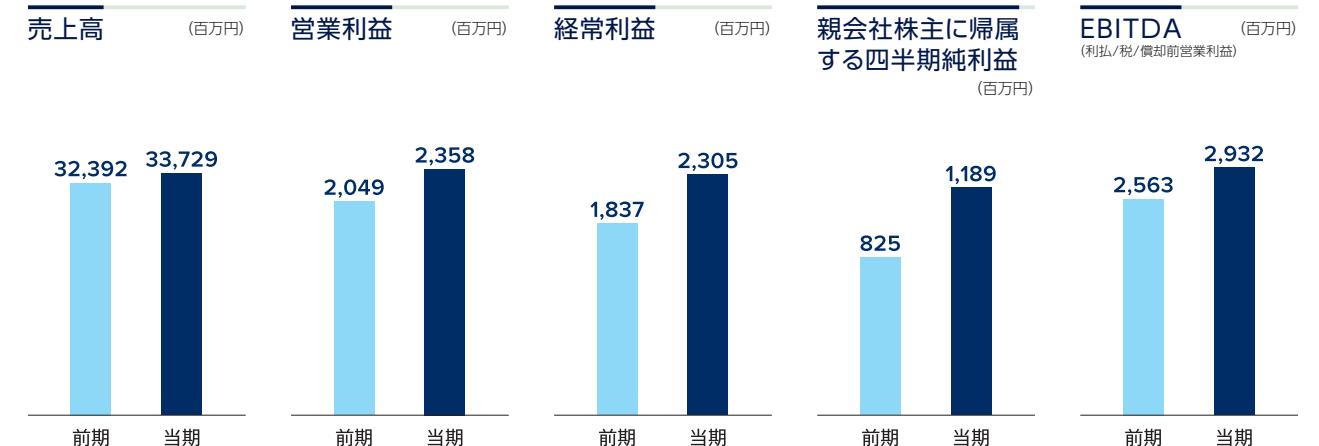
ベンチャー企業にとって「広告目的」で先行投資のための資金調達が難しい環境下、当ファンドでは、広告やプロモーション活動により短期間でユーザー獲得や認知向上を求めるベンチャー企業を対象として、1案件当たり数億円規模の出資を行うこととし、運用総額は18億円を予定しています。

資金面でのサポートに加えて、出資先のベンチャー企業に対して、フィールドマネージメントからは事業成長のための戦略コンサルティングサービス・戦略定着までの実行支援を、クリエイティブエージェンシーとして多くの企業の広告を手掛けてきたTYOからは広告ノウハウを提供し、ベンチャー企業と共に次の成長ステージに向かってチャレンジします。



### POINT

- ▶ テレビCM等従来型メディアの広告制作市場が横ばいの中、売上高は堅調に推移
- ▶ 案件受注段階から厳格な精査・選別及び収益管理を徹底したことにより、前期比で各段階利益は増加



※前期:2016年12月期 第2四半期、当期:2017年12月期 第2四半期  
※2016年12月期につきましては、AOI Pro.及びTYOの暦年ベース(プロフォーマ、12月期末ベース) 連結業績の単純合算数値を掲載しております。

### 連結財政状態

総資産	52,269百万円
純資産	24,193百万円
自己資本比率	44.4%

### 2017年12月期 通期連結業績予想

売上高	66,000百万円
営業利益	4,100百万円
経常利益	3,800百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,850百万円

## 株主還元

## 配当政策の方針と配当金について

連結配当性向30%以上を基本方針とし、EBITDAの向上に伴う配当の増額を目指しております。また、継続的かつ安定的な配当を行う観点から、DOE（純資産配当率）を配当指標の一つとして採用し、その向上を図ります。

当期の中間配当につきましては、1株当たり8円の配当を実施いたします。

期末配当につきましては、1株当たり10円の普通配当に加え、経営統合による当社設立・上場を記念して、1株当たり10円の記念配当を予定しております。これにより、当期の年間配当は1株当たり28円となる予定です。

	中間	期末(予定)	合計(予定)
2017年12月期 1株当たり配当金	8円	20円 (うち記念配当10円)	28円 (うち記念配当10円)

## 株主優待制度について

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的に、株主優待制度を導入しております。毎年6月30日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式5単元(500株)以上を保有する株主様を対象に、下記の株主優待を実施いたします。

## オリジナルクオカードの贈呈

500株以上保有	クオカード	3,000円分
1,000株以上保有	クオカード	5,000円分
2,000株以上保有	クオカード	10,000円分



## 撮影付オリジナル写真集の作成

## 500株以上保有(応募された方の中から抽選で40名)

写真スタジオ事業を展開するグループ会社のホリーホックが、写真スタジオhollyhock東京ミッドタウンにて株主様の撮影を行い、ファッション雑誌のようなタブロイドサイズのオリジナル写真集(商品名:「GraphBook™」(グラフブック))を作成、1冊贈呈いたします。

※株主様のご家族やご友人とご一緒に撮影も可能です。遠方にお住まいで東京にお越しだけない株主様には、国内出張撮影で対応いたします。



## 会社概要・株式情報

## 会社概要

社名	AOI TYO Holdings株式会社
社名(英語表記)	AOI TYO Holdings Inc.
設立	2017年1月4日
資本金	50億円

## 役員

代表取締役	吉田 博昭	取締役(監査等委員)	八重樫 悟
代表取締役	中江 康人	社外取締役(監査等委員)	小久保 崇
専務取締役	譲原 理	社外取締役(監査等委員)	高田 一毅
常務取締役	上窪 弘晃	社外取締役(監査等委員)	萩原 義春

## 株式の状況

(2017年6月30日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	24,566,447株
株主数	16,430名



個人・その他	57.4%
金融機関	17.2%
その他国内法人	17.9%
外国人	4.4%
証券会社	1.5%
自己名義株式	1.6%

## IRカレンダー



※当社は2017年1月4日設立・上場のため、2017年は1月～3月に含まれる内容は実施していません。

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会 12月31日 期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社

## 同連絡先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031 (通話料無料)  
東京証券取引所市場第一部  
(コード:3975)

## 上場証券取引所

## 公告方法

電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
公告掲載URL  
<http://aoityo.com/ja/ir/publicnotice.html>

## ミッション

新しい「心動かす」で、新しい価値創出をしつづける。

## ビジョン

メディアを枠として捉える時代は過ぎ、  
企業と生活者をつなぐチャンネルはどんどん多様化しています。

そこに乗せるコンテンツのあり様も変わっていきます。  
映像は視聴から体験へシフトするでしょう。  
会話は言語からノンバーバルへ加速するでしょう。

しかし、どんなコミュニケーションにも欠かせないのは、  
心動かす何か。

私たちは最新のテクノロジー、マーケティング手法、データ解析、  
これまで培ってきたコンテンツ制作の知見で  
企業と生活者のコミュニケーションに変革をもたらします。

そうして来たるべき時代においても、  
感動創出企業として成長していきます。

## メール配信

当社の最新のIR情報をEメールにてタイムリーにお知らせするサービスです。  
下記よりご登録いただけます。

<http://aoityo.com/ja/ir/irmail.html>

※携帯電話用メールアドレスでの登録はできません。



## AOI TYO Holdings株式会社

108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル 7階  
03-5475-7121 (代表)  
<http://aoityo.com/>

